

授 業 科 目	装具学実習Ⅰ（体幹装具）		
教 育 内 容	専門分野	装具学	
担 当 教 員	吉岡久恵、星野元訓		
学 年	1	単 位 数	2
開 講 時 期	後期（木・金曜日 1-4 限）	時 間 数	実習 90 時間

■ 授 業 概 要								
本科目では、モールド型・ナイト型の採型（採寸）、製作、仮合わせ、適合までを行う。加えて SOMI ブレース、ジュエット型、C.A.S.H.型の既製品を用いて適合を行うことにより、体幹装具に関する理解を深める。								
■ 到 達 目 標								
1) 体幹装具の構造、機能について理解する。 2) 体幹装具の採型、製作、適合を習得する。								
■ 授 業 内 容								
第 1-4 回	【腰仙椎装具モールド型】 ＜採寸及び採型＞学生同士での採寸及び採型（ギプス包帯法）							
第 5-8 回	【腰仙椎装具モールド型】 ＜陽性モデル製作＞ギプス注型、陽性モデル修正							
第 9-12 回	【腰仙椎装具モールド型】 ＜支持部製作＞プラスチック板切り出し、プラスチック成形、トリミング							
第 13-21 回	【腰仙椎装具モールド型】 ＜仮合わせ＞支持部適合の点検、不適合箇所の修正 ＜仕上げ＞トリミング、前当て取り付け、ベルト取り付け ＜評価＞提出							
第 22 回	【腰仙椎装具ナイト型】 ＜採寸＞学生同士での採寸							
第 23-42 回	【腰仙椎装具ナイト型】 ＜装具支持部製作＞金属の曲げ加工練習、骨盤帯・後方支柱・胸椎バンド・側方支柱の加工（切削・曲げ・穴あけ）、各部の仮止め、内張りの切り出し・仮止め ＜仮合わせ＞支持部適合の点検、不適合箇所の修正 ＜仕上げ＞各部の結合（リベット）、ベルト取り付け、腹部前当て取り付け、内張りの貼付 ＜評価＞提出							
第 43-46 回	【胸腰仙椎装具】 ＜採寸及び採型＞学生同士での採寸及び採型（ギプス包帯法）							
■ 評 価 方 法								
本科目は、製作物の評価を総合して行う。 ※提出物において期限を過ぎた場合、基本的に評価は 0 点とする。								
【評価配分】								
<table><tr><td>モールド型</td><td>ナイト型</td><td>合計</td></tr><tr><td>5 0 %</td><td>5 0 %</td><td>1 0 0 %</td></tr></table>			モールド型	ナイト型	合計	5 0 %	5 0 %	1 0 0 %
モールド型	ナイト型	合計						
5 0 %	5 0 %	1 0 0 %						

■ 教 科 書
装具学 第4版
■ 留 意 事 項
本科目は、義肢装具基本工作論（前期）において、全ての課題を提出し、装具基本工作法（本科目に必要な技術）を習得していることが、履修するための前提である。 <担当教員の実務経験> 吉岡 久恵：義肢装具製作施設にて義肢装具士として臨床業務に9年間従事。本学科の専任教員として3年勤務。 星野 元訓：本学科の専任教員として23年勤務。